

『フェミニズム』と聞くと あなたはどんなことをイメージしますか。

女性の権利を声高に主張する人たち?

男性を敵視する危険な思想?

日本では偏ったメディアの働きもあり、
マイナスなイメージを持つ人が多いかもしれません。



フェミニズムとは、“女性に不利益をもたらす差別をなくして、女性が自らの生き方を自由に選択できるようにすることをめざす思想と運動”的ことです。

(井上輝子「日本のフェミニズム 150年の人と思想」)引用

現代の日本社会においては、「女性だから」という理由で投票権がなかったり、高等教育が受けられることはありません。しかし、男女間の賃金格差や女性の政治参画の低さ、家事や子育てが女性に偏っているという性別に起因する解決すべき課題がまだあります。

女性だけではなく性的マイノリティ、障害者、海外にルーツをもつなどの周縁化された人々の問題を解消し、「女らしさ」・「男らしさ」にとらわれない社会にするために、ジェンダー研究や男性学の源流ともいえるフェミニズムについて、一緒に考えてみませんか。

日常生活の中で感じるモヤモヤや心がざらつとする違和感を軽くしてくれるヒントが『フェミニズム』を通して見つかるかもしれません。

さくっとみてみる 日本のフェミニズム

日本のフェミニズムは家父長制の社会で当たり前とされてきた性差別に、女性たちが疑問を持ち、声をあげたことから始まります。

【第一波フェミニズム …1910年～1940年代】

1911年に平塚らいでうによって雑誌「青鞆」が創刊され、女性の生き方や女子教育、中絶をテーマに論争が起こりました。女性が参政権を獲得したのは、第二次世界大戦後の1945年でした。

キーワード ▶ 家制度 / 家父長制 / 市川房枝 / 山川菊栄



【第二波フェミニズム …1960年代以降】

1970年代ウーマン・リブ (women's liberationの略) と後に呼ばれる女性運動が日本各地で始まりました。国連は1975年を「国際婦人年」とし、世界中でフェミニズムが活発化しました。現在のジェンダー不平等を是正するための骨子といえる女性差別撤廃条約に、日本は1985年に批准しました。

キーワード ▶ 「個人的なことは政治的である」 / ラディカル・フェミニズム



【第三波フェミニズム …1990年代～2000年代】

ある程度女性の地位が向上したためフェミニズムは必要ないとする「ポスト・フェミニズム」と、保守的な価値観に引き戻そうとする「バックラッシュ」の間で、個人を解放する文化活動が盛んになりました。また、人種、民族、障害、性的指向などにおけるダイバーシティ(多様性)が重要視され始めました。

キーワード ▶ セクシュアリティ / 多様性 / インターセクショナリティ



【第四波フェミニズム …2010年代以降】

情報化社会の急速な発展とともに、フェミニズムもSNSやオンラインを活用して展開されました。誰でも当事者として声をあげることが可能となり、フェミニズムの裾野が広がりました。世界中で巻き起こった#MeToo運動は、性暴力に対する社会の認識を変える大きなきっかけとなりました。

キーワード ▶ #MeToo運動 / フラワーデモ / オンラインアクティビズム / #KuToo



参考資料
●上野千鶴子 (2022) 「フェミニズムがひらいた道」 NHK出版
●ジェンダー事典編集委員会 (2024) 「ジェンダー辞典」 丸善出版
●朝日新聞SDGs ACTION! 「フェミニズムとは? 意味や歴史、事例、課題をわかりやすく解説」
<https://www.asahi.com/sdgs/article/14819871>